

# 町長地元懇談会(第11区)

平成28年5月20日(金)19:00~20:40 参加者40名

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考
1	分かりやすい資料で良かった。役場と住民との距離を縮めたい、これ以上人口を減らさないという町長の意見に賛同する。基山町にも借金があり、人口が減ることに心配がある。	今回のような意見交換会を頻繁に行えばいいが、そういう訳にもいかないのが、各区に3名の地域担当職員を置くことにしている。担当職員が地域の耳となり口となり地域の手伝いをさせてもらう。【町長】	地域担当職員	町長	
2	人口が減るといわれているが、減少の原因は何か。	原因の多くは、子どもたちが成長して転出したことによると思われる。構造的な問題で難しいが、これから子どもをつくる若者が抜けていくので、この影響がしばらく続くことで、基山町が消滅可能都市と言われている。人数が減ることもだが、高齢化率が高くなることで、予想以上に財政も厳しくなると考えている。税金が減り、支出が大きく増えるなど2重3重で効いてくる。【町長】	人口減少	町長	
3	政府では1億総活躍プランが行われている。町村の指導者は歴史と現在と未来を考えてほしい。35年前の公民館の建設のことで、以前役場に質問をしたが、伝わっていないことがあった。役場の職員は質問を受けたら答えを持ってきてほしい。公民館の補助金は35年以上前から400万円のまま変わっていないのか。	今、明確な年月は分からないが、200万円から400万円に上げた経緯がある。【財政課長】 返答が届いていなかったのは、私の責任だ。すみませんでした。【町長】	その他	財政課長 町長	
4	元気な高齢者が子どもたちを預かるなど地域でやっていかななくてはならなくなると思う。女性も仕事に出て働いてもらうようになるため、地域の一躍を担いたい。補助金の400万円をいかして、雇用をうみだすよう検討してもらいたい。	公民館を中心に地域活動を活性化することは大変いいことだと思う。7区の公民館は770万円かけて拡充をすることになっている。JRけやき台駅前では、子どもが高齢者と昔遊びをするなどのイベントを開催した。公民館の活用をした事業を見直したい。1年かけて、サロン活動、基金事業などを見直し拡充したい。ハードの400万円を上げる話も前向きに考える。ただし、区によって状況が違うと思うので、確認をする。【町長】	その他	町長	
5	子育て支援等のPRの方法が難しいと思うが、母子推進員や民生児童委員との連携を考えているか、具体的な支援策はどのようなことを考えているのか。	ホームページの子育て支援の情報が見つけにくいことを改善したい。また子育てハンドブックを配布しているが、さらに分かりやすいものにしたいと考えている。子育て世帯に対する定住の住宅施策も行っていきたい。母子推進委員や民生児童委員には、お願いすることが多いが、乳幼児の健診や訪問などご協力をお願いしたい。【こども課長】 広報は誰に向けて行っているのか考えなければいけない。町民のみなさまにも情報が届いていないこともある。人口を増やすためには、福岡や筑紫野や春日に向けても発信するようにしたい。広報の効果的なやり方については、提案してもらいたい。月に1回行われている団体長連絡会のメンバーを増やして、連携をとるようにした。高齢者向け施策でも子育て支援につながると思う。また町内の6つの幼稚園、保育園の連携をとっていきたい。【町長】	子育て支援 福祉	こども課長 町長	
6	区への配布物が多い。もう少し減らすことはできないか。広報きやまは、月に1回でいいのではないか。	広報については、同様のご意見がある。インターネットを利用するから紙媒体はいらないという意見もあるが、一方で紙が重要との意見もある。個々に合わせるのが難しいので、悩んでいる。広報の発行回数を2回から1回にして、見やすくカラーにする方法など検討する。【町長】	配布物	町長	
7	民生児童委員が今年11月に改選の時期となる。11区では3名の選出をする必要があるが、後任者の人選が難航している。1つには、受けてもらえない理由は、仕事の量と報酬の面でバランスが悪いのではないか。	民生児童委員の仕事がいかに大変か思い、心より感謝している。セブンミールを実施しているセブンイレブンと民生児童委員の連携で、孤独死を防いだことがあった。民生委員の仕事は大変と思われ、なり手が少ない事情はあるかもしれないが、民生児童委員は国が委嘱しているもので、町から委嘱した委員とは格が違う。活動費面では全体からみると、特別に安いわけではないが、仕事内容は負担が大きいかもしれない。例えば役場が年間1、2万円の謝金の上乗せをしても、3人がみつかるかどうかは疑問がある。工夫をしていかなければならないと思う。【町長】	福祉	町長	
8	広報は月に1回でいいとの意見を言われたが、高齢者はインターネットはしない。高齢者のことを無視してほしくない。	皆さんの意見を聞いているところだ。紙媒体はいらないとの意見があるが、止めることは考えていない。基山町はフェイスブックをしているが、やり方によっては見てくれる人が多いと感じている。佐賀県20自治体のうち月に2回広報を発行しているのは基山も含めて3つくらいだ。【町長】	配布物	町長	
9	議員定数について、人口÷1,600と聞いた。基山は2人多いのではないか。議会の傍聴に行くことがある。行政改革、財政改革を議論してほしい。行政も議会も平和ボケしていると感じる。	行政も議会も町民全体も人口減少についても安心しすぎている、危機感が足りないと感じている。ハングリー精神をもってやっていかなければならないと思う。【町長】	その他	町長	
10	基山PAの近隣の駐車場を利用している。道路の開発等は怎么样了のか。	今の駐車場よりもバイパス側になるが、道をつなぐ計画が決定しており、国の補助事業で進んでいる。今年度から工事をはじめて、来年度には本格的な工事に入る。【建設課長】 ただし、熊本地震の影響で、予算が後ろ倒しになっていることもあり、少し遅れるのではないかと考えている。基山PAのPRですが、店を出しているので立ち寄ってほしい。【町長】	道路	建設課長 町長	

# 町長地元懇談会(第11区)

平成28年5月20日(金)19:00~20:40 参加者40名

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考
11	災害が起こったとき、11区の住民はどこに避難すればいいのか。	不安を感じたときに設置する自主避難所は、基山町全域を対象に町民会館としている。災害時の町の指定避難所は、町民会館、総合体育館、保健センターで、予備避難施設としては11区は基山中学校を指定している。【総務企画課長】 先日の地震の際は、2日間で56の方が町民会館に自主避難された。いつもの台風時よりも格段に多かった。【町長】	防災	総務企画課長 町長	
12	基山ではエミューに力を入れていると思うが、基山PAに行ってもよく分からない。野菜だけでなく、PRマスコットなどを置いてPRしたらいいと思うがどうか。	エミューについては、去年はテレビや新聞に取り上げられ、基山町のPRとしては一定の効果があったと思っている。今は発信していないように感じられるかもしれないが、定着期であると思う。エミューは中山間地域の工作放棄地対策として取り組んだ。補助金で増やしていくことが良くないとの思いから、先に商品開発を行った。地域おこし協力隊が等身大のエミュー写真を飾ろうと計画している。エミューのマスコットを作るにも費用面から難しい。【産業振興課長】 エミューの実物は本福寺に行く道沿いで見られる。【町長】	産業振興	産業振興課長 町長	
13	役場には職員がたくさんいるが怖い感じで、行きにくい。	役場の職員にあいさつをするように指導する。【副町長】 役場1階の窓口ではあいさつを奨励している。特に最近もしていない状況があれば教えてほしい。【町長】	その他	副町長 町長	
14	高齢になり1年ごとに体力が落ちていると感じる。具合が悪いとき早めに病院に行った方がいいのか迷う。年をとると肩身がせまい。老人クラブは町内に4つしかなくなった。グランドゴルフで体力をつけるのはいいが、もっと活気がほしい。	基山の方々はがまん強いと言われる。具合が悪い場合は、がまんしたばかりに重症化しないよう、遠慮せずに早めに受診をしてもらいたい。ただし、同じ薬をいろいろな医療機関で何か所からもらうのはよくない。【総務企画課長】	福祉	総務企画課長	
15	広報きやまは、1部でいいと何度も言ってきたが、なかなか取り上げてもらえず、あきらめている。最近の広報の色遣いが変わり、字も小さくなったようで、見にくくなった。	広報を月に2回発行できている自治体は少ない。基山町も財政面との調整をしながら、例えば月1回の発行でも内容をカラーにして見やすくするなど工夫を検討していく。字の大きさは、たくさんの情報を載せたいため、小さくなっていると思う。担当者も考えて良かれと思ってやっているの、しばらく様子を見てもらいたい。【町長】 広報きやまについては、若い職員が担当して、毎回色を変えるなど読んでもらえるよう工夫している。【副町長】	配布物	町長 副町長	
16	10月の町民体育大会をやめてもらえないか。出場者は学生ばかりで、各学校で運動会があっているし、若い人向けだ。以前からの慣習で役員が世話をしなければならぬし、老人には苦になっている。	老人クラブや婦人会、青年団が地域からなくなったこともイベントがなくなることにも関係していると思う。体育大会をなくすと老人クラブ活動もなくなってしまう恐れがある。町全体の体育大会は、他の地域ではやっていないことで、みんなで地域を盛り上げていこうとする基山の特色とも言える行事だ。種目等の検討をしながら取り組みたい。一度やめてしまうと復活できない。【町長】	その他	町長	
17	保険組合からジェネリック医薬品にかえてはどうかと案内があった。かかりつけの医師には言いにくいので、個人に案内せずに、病院に言ってほしい。	ジェネリック薬品は、後発薬品で効能は同じで単価が安いので、本人の負担も減るし、保険負担も軽減されるなどの特徴がある。希望すれば、処方されるもので、ドクターが困るものではない。ぜひ本人で判断してほしい。【総務企画課長】 病院によっては先生や薬剤師からジェネリックをすすめられるところもある。【町長】	福祉	総務企画課長 町長	
18	趣味で絵を描いている。文化祭には協会の人しか出品できない。オープン参加も受け付けて、出品料を取るなどの対応をしてほしい。本日は財政の話は出なかった。町の財政について危惧している。基山町の車は中古の軽自動車がいいと思っている。借金を減らすため町民一人ひとりが取り組みをするようにしてほしい。	文化祭の主催が文化協会だと思う。確認をするが、協会の会員以外の人でも出品できるように検討してもらおうようにする。【町長】	その他	町長	
19	基山町内には産婦人科がない。町として誘致などの働きかけをしているのか。	病院にも経営があるので、産婦人科が基山で成り立つかどうかである。町内のなるお先生に相談したが、近隣の小都市にも鳥栖市にもあるので、町内にはなくてもいいのではないかとも思う。鹿毛病院にも相談したが、産科小児科はリスクも大きく経営が難しいらしい。役場でやれることとして、産前産後で困っている方への事業を検討し予算を考えている。子どもの数や若い家族が増えるとともに産婦人科も誘致できるのではないかと考える。【町長】	子育て支援	町長	

# 町長地元懇談会(第11区)

平成28年5月20日(金)19:00~20:40 参加者40名

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考
20	11区にはアパートが増えて、小さい子どもがいる世帯等が多くなっているが、子どもが大きくなって、2人目3人目となると、部屋が手狭になるので引っ越していくことが多い。説明にあった空き家を子育て世帯に借家するなどして、町内に住んでもらうようにできないか。	<p>昨年、区長さん等の協力を得て空き家の調査をした。空き家の所有者に意向調査をする準備をしている。リフォームするなどして、空き家バンクに積極的に登録していただくなど、業者等と協議をしてすすめていきたい。基山町内での定住の循環を図りたい。【定住促進室長】</p> <p>3DKなどの若者向け住宅の建設も検討している。【町長】</p> <p>11区は人口が増えている。11区には住宅ができて若い方が増えているので、転出をしないような取り組みができればと思っている。【副町長】</p>	定住促進	定住促進室長 町長 副町長	
21	高齢者で持ち家がある方でも若者の家へ転居することが増えている。持っている土地や家屋の資産を担保にして、生活を続けられる仕組みであるリバースモーゲージを考えてはどうか。	<p>けやき台を中心に仕組みを検討している。けやき台では多少誤解されているところもあるが、今の住宅を売ったり貸したりして、そのお金でサ高住に入る費用を捻出するなど、サービス付き高齢者向け住宅とともに取り組みたいと考えている。その資産に価値があるかが重要で、リノベーションするなど検討する。【町長】</p>	定住促進	町長	